

衛研第2-47号
平成30年 2月21日

感染症発生動向調査事業
各関係機関の長様

埼玉県衛生研究所長

感染症発生動向調査事業週単位情報の送付について（通知）

このことについて、別添のとおり送付いたします。
なお、今週は下記の内容を含んでいます。

記

1. 今週の県内情報
2. インフルエンザ流行情報
3. 今週の全数把握対象疾患の報告数、累計
4. 今週の定点把握対象疾患の報告患者数、定点当たり報告数
5. 全国及び関東情報
6. 今週の流行状況

担当 埼玉県衛生研究所 感染症疫学情報担当
電話 0493-59-9325
FAX 0493-59-9613
e-mail p5349952@pref.saitama.lg.jp

感染症患者発生情報（週報）

埼玉県内情報 平成30年第7週（平成30年2月12日～平成30年2月18日）

今週の注目される疾患

図は次ページ以降に掲載

全数把握対象疾患では、一類及び二類（結核を除く）の届出はなかった。三類感染症は、細菌性赤痢3人の届出があった。四類感染症は、E型肝炎1人、マラリア1人の届出があった。五類感染症は、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1人、侵襲性肺炎球菌感染症3人、水痘（入院例）1人、梅毒1人、百日咳3人、風しん1人、麻しん1人の届出があった。

定点把握対象疾患では、インフルエンザ(51.37 28.54：図1-4)の定点当たり報告数は2週連続で大きく減少したが、依然高い水準である。保健所別では、幸手(41.64)、加須(34.90)、狭山(34.80)、越谷市(34.54)、春日部(31.80)、草加(31.58)保健所管内の順に多く、東部地域で多い。年齢階級別では、5～9歳が前週に比べ大きく減少し、20歳以上の報告数の割合が増加した。第4～7週の4週間(1月22日～2月18日)に採取されたインフルエンザ検体からは、B型(山形系統)が123件(71.1%)、A/H3型が34件(19.7%)、A/H1pdm09型が16件(9.2%)検出されている。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(2.91 2.43)の定点当たり報告数は前週よりわずかに減少した。保健所別では、春日部(6.83)、川口(5.88)保健所管内で多い状況が続いている。RSウイルス感染症(0.40 0.40)の定点当たり報告数は、前週と比較し同水準であったが、川口(1.35)保健所管内からの報告が多い。

眼科定点報告対象疾患では、急性出血性結膜炎1人、流行性角結膜炎18人の報告があった。基幹定点報告対象疾患では、無菌性髄膜炎1人、マイコプラズマ肺炎1人、インフルエンザ(入院)26人(前週33人)の報告があった。

<全数把握対象疾患の患者情報>

一類感染症	報告なし	
二類感染症	報告なし（結核を除く）	
三類感染症	細菌性赤痢	3人（病原体 <i>S. flexneri</i> 2人、 <i>S. sonnei</i> 1人）
四類感染症	E型肝炎	1人（推定感染地域 国内）
	マラリア	1人（病原体 <i>P. knowlesi</i> ）
五類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1人（菌種 <i>Enterobacter</i> sp.）
	侵襲性肺炎球菌感染症	3人
	水痘（入院例）	1人（病型 臨床診断例）
	梅毒	1人（病型 無症状病原体保有者）
	百日咳	3人
	風しん	1人（病型 検査診断例）
	麻しん	1人（病型 検査診断例）

1 この情報に関する御質問・御意見等がございましたら、下記まで御連絡ください。

衛生研究所 感染症情報担当者会議(感染症疫学情報担当) TEL: 0493-59-9325 FAX: 0493-59-9613

e-mail: p5349952@pref.saitama.lg.jp URL: <http://www.pref.saitama.lg.jp/b0714/surveillance/index.html>

2 全国の感染症発生動向に関する情報は、国立感染症研究所の感染症疫学センターホームページ(URL: <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>)で御覧になれます。

インフルエンザ流行情報（第7週） 小児科定点・内科定点からの報告

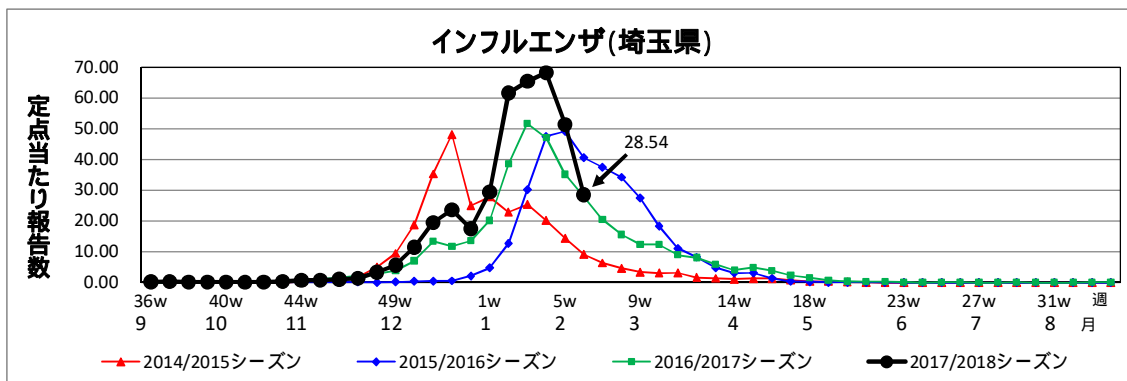


図1 定点当たり報告数の推移

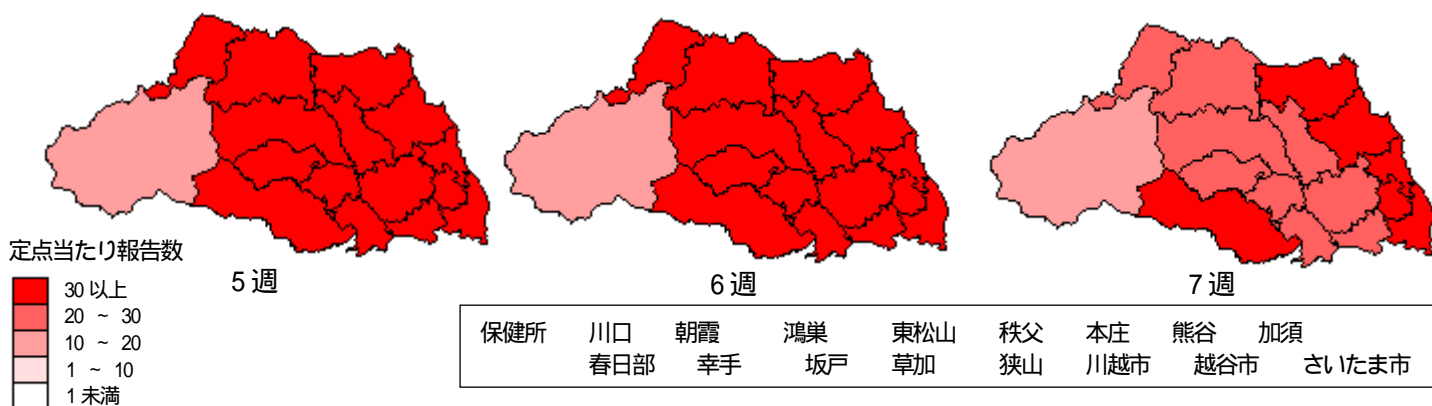


図2 流行の推移（2018年5週～7週）

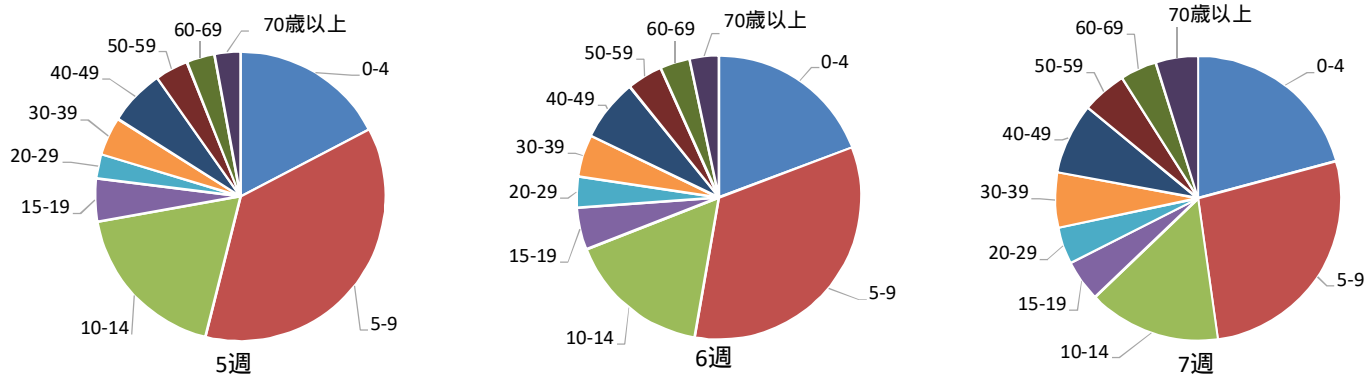
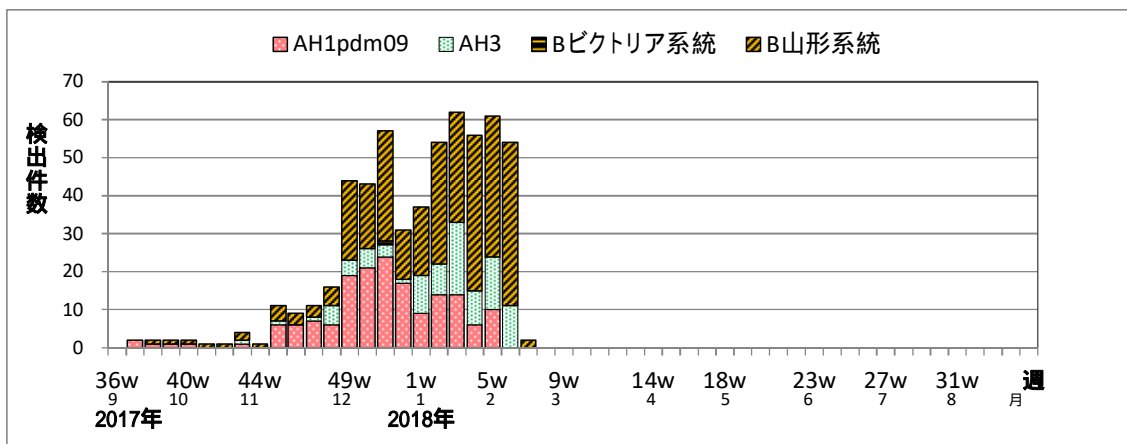


図3 各週における報告患者の年齢（割合）



AH3とB山形系統の重複検出(4検体)を含む

図4 AH1pdm09、AH3、B（ビクトリア系統、山形系統）の週別検出数

詳細なウイルスの検出状況は<http://www.pref.saitama.lg.jp/b0714/surveillance/srv-flu.html>をご覧ください。

感染症発生状況(全数把握対象疾患)
(第7週)

(2018年2月20日 15:00集計)

	今週 届出	累計	2017年 累計		今週 届出	累計	2017年 累計
一類感染症							
エボラ出血熱				ベスト			
クリミア・コンゴ出血熱				マールブルグ病			
痘そう				ラッサ熱			
南米出血熱							
二類感染症							
急性灰白髄炎				中東呼吸器症候群(MERS)			
結核*	-	-	1280	鳥インフルエンザ(H5N1)			
ジフテリア				鳥インフルエンザ(H7N9)			
重症急性呼吸器症候群(SARS)							
三類感染症							
コレラ		1		腸チフス		1	3
細菌性赤痢	3	3	7	パラチフス			
腸管出血性大腸菌感染症		3	246				
四類感染症							
E型肝炎	1	4	19	東部ウマ脳炎			
ウエストナイル熱				鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)			
A型肝炎			12	ニパウイルス感染症			
エキノコックス症				日本紅斑熱			
黄熱				日本脳炎			
オウム病			1	ハンタウイルス肺症候群			
オムスク出血熱				Bウイルス病			
回帰熱				鼻疽			
キャサヌル森林病				ブルセラ症			1
Q熱				ベネズエラウマ脳炎			
狂犬病				ヘンドラウイルス感染症			
コクシジオイデス症				発しんチフス			
サル痘				ポツリヌス症			
ジカウイルス感染症				マラリア	1	1	1
重症熱性血小板減少症候群				野兔病			
腎症候性出血熱				ライム病			
西部ウマ脳炎				リッサウイルス感染症			
ダニ媒介脳炎				リフトバレー熱			
炭疽				類鼻疽			
チクングニア熱				レジオネラ症		6	99
つつが虫病		1	2	レプトスピラ症			2
デング熱			12	ロッキー山紅斑熱			
五類感染症							
アメーバ赤痢		7	53	水痘*	1	1	12
ウイルス性肝炎(E型・A型を除く)			11	先天性風しん症候群			
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1	6	57	梅毒	1	18	232
急性脳炎		11	45	播種性クリプトコックス症		1	3
クリプトスポリジウム症				破傷風			2
クロイツフェルト・ヤコブ病			4	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症			
劇症型溶血性レンサ球菌感染症		5	21	バンコマイシン耐性腸球菌感染症			12
後天性免疫不全症候群		3	34	百日咳	3	18	-
ジアルジア症				風しん	1	2	6
侵襲性インフルエンザ菌感染症		2	20	麻しん	1	1	5
侵襲性髄膜炎菌感染症			2	薬剤耐性アシネトバクター感染症		2	8
侵襲性肺炎球菌感染症	3	26	131				
指定感染症	該当疾患は無し						

水痘*：患者が入院を要すると認められるものに限る。

ウイルス性肝炎(E型・A型を除く)再掲	B型	C型	D型	その他
累計				

累計は診断日で集計
*2017年累計は暫定値です。
*結核は月単位で集計、別に掲載します。

保健所 感染症発生動向調査 週情報 報告患者数 保健所別 (第7週) 平成30年2月12日～平成30年2月18日

保健所	インフルエンザ #1	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽A頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎 #2	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎 #3	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎 (口ウイルス)	インフルエンザ (入院)
全	7,306	65	39	393	682	66	2	8	43	-	13	1	18	-	1	1	-	-	26
川	28.54	0.40	0.24	2.43	4.21	0.41	0.01	0.05	0.27	-	0.08	0.03	0.45	-	0.10	0.10	-	-	2.60
川	724	23	15	100	156	4	-	1	10	-	1	-	2	-	*	*	*	*	*
朝	27.85	1.35	0.88	5.88	9.18	0.24	-	0.06	0.59	-	0.06	-	0.40	-	*	*	*	*	*
朝	560	1	2	22	57	3	1	1	7	-	2	-	-	-	-	-	-	-	5
朝	25.45	0.07	0.14	1.57	4.07	0.21	0.07	0.07	0.50	-	0.14	-	-	-	-	-	-	-	5.00
鴻	560	1	-	16	33	4	-	1	5	-	-	-	1	-	*	*	*	*	*
鴻	29.47	0.08	-	1.33	2.75	0.33	-	0.08	0.42	-	-	-	0.33	-	*	*	*	*	*
東	219	2	-	5	19	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-
東	27.38	0.40	-	1.00	3.80	-	-	-	-	-	0.20	-	-	-	-	1.00	-	-	-
秩	61	1	-	2	5	1	-	-	-	-	-	*	-	-	-	-	-	-	1
秩	12.20	0.33	-	0.67	1.67	0.33	-	-	-	-	-	-	*	-	-	-	-	-	1.00
本	160	2	1	2	3	1	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
本	22.86	0.50	0.25	0.50	0.75	0.25	-	-	-	-	0.75	-	-	-	-	-	-	-	-
熊	379	2	1	22	64	8	-	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2
熊	27.07	0.22	0.11	2.44	7.11	0.89	-	0.11	0.11	-	-	-	0.50	-	-	-	-	-	2.00
加	349	3	1	7	9	5	1	-	-	-	1	-	1	-	*	*	*	*	*
加	34.90	0.50	0.17	1.17	1.50	0.83	0.17	-	-	-	0.17	-	1.00	-	*	*	*	*	*
春	318	-	1	41	32	3	-	-	1	-	-	-	-	-	*	*	*	*	*
春	31.80	-	0.17	6.83	5.33	0.50	-	-	0.17	-	-	-	-	-	*	*	*	*	*
幸	583	4	4	26	15	3	-	1	3	-	-	-	2	-	-	-	-	-	2
幸	41.64	0.44	0.44	2.89	1.67	0.33	-	0.11	0.33	-	-	-	1.00	-	-	-	-	-	2.00
坂	223	4	-	3	31	9	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	4
坂	22.30	0.67	-	0.50	5.17	1.50	-	-	-	-	0.17	-	-	-	-	-	-	-	4.00
草	600	6	2	26	30	2	-	-	1	-	1	-	-	-	*	*	*	*	*
草	31.58	0.50	0.17	2.17	2.50	0.17	-	-	0.08	-	0.08	-	-	-	*	*	*	*	*
狭	870	4	3	32	41	10	-	-	2	-	1	1	4	-	-	-	-	-	2
狭	34.80	0.25	0.19	2.00	2.56	0.63	-	-	0.13	-	0.06	0.25	1.00	-	-	-	-	-	2.00
川	335	3	-	19	19	1	-	-	2	-	1	-	-	-	*	*	*	*	*
川	25.77	0.38	-	2.38	2.38	0.13	-	-	0.25	-	0.13	-	-	-	*	*	*	*	*
越	449	1	-	26	14	6	-	1	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2
越	34.54	0.13	-	3.25	1.75	0.75	-	0.13	0.25	-	-	-	0.50	-	-	-	-	-	2.00
さい	916	8	9	44	154	6	-	2	9	-	1	-	6	-	1	-	-	-	8
さい	22.34	0.30	0.33	1.63	5.70	0.22	-	0.07	0.33	-	0.04	-	0.75	-	1.00	-	-	-	8.00

(- : 0.00) #1 鳥インフルエンザを除く #2 真菌性を含む #3 オウム病を除く 2月 20日 13:00 集計

感染症発生動向調査 週情報 報告患者数 年齢別 (第7週 平成30年2月12日～平成30年2月18日)

	合計		-6ヵ月		12ヵ月		1歳		2歳		3歳		4歳		5歳		6歳		7歳		8歳		9歳		10-14		15-19		20-29		30-39		40-49		50-59		60-69		70-79		80～		
	7,306	11	80	254	299	363	512	442	453	392	363	322	1,096	344	306	457	587	372	302	231	120																						
インフルエンザ #1	7,306	11	80	254	299	363	512	442	453	392	363	322	1,096	344	306	457	587	372	302	231	120																						
合計	7,306	11	80	254	299	363	512	442	453	392	363	322	1,096	344	306	457	587	372	302	231	120																						
RSウイルス感染症	65	14	17	24	6	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
咽頭結膜熱	39	-	3	6	4	6	6	1	6	5	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	393	-	1	12	23	24	52	46	58	49	33	33	42	5	15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
感染性胃腸炎	682	4	35	66	79	43	51	56	44	32	42	28	95	22	85	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
水痘	66	-	1	3	1	3	5	9	5	11	12	10	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
手足口病	2	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
伝染性紅斑	8	-	-	-	1	-	1	2	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
突発性発しん	43	-	12	26	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ヘルパンギーナ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
流行性耳下腺炎	13	-	-	-	2	-	3	3	-	-	1	-	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
合計	18	-	2	-	1	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
急性出血性結膜炎	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
流行性角結膜炎	18	-	2	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
合計	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70～	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
細菌性髄膜炎 #2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
無菌性髄膜炎	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
マイコプラズマ肺炎	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎 #3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
(入院)インフルエンザ	26	3	2	2	3	-	-	-	-	1	-	-	2	1	2	1	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

表中の数値は各定点からの報告数 (- : 0)

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

全国・関東情報

第5週 (1月29日～2月4日)

平成30年2月21日

<全国情報>

インフルエンザ: 定点当たり報告数は第2週以降増加が続いており、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してかなり多い。都道府県別の上位3位は大分県(77.09)、福岡県(69.96)、埼玉県(68.29)である。基幹定点からのインフルエンザ入院サーベイランスにおける報告数は2,018例と前週と比較して減少した。都道府県別では47都道府県から報告があり、年齢別では0歳(72例)、1～9歳(404例)、10代(92例)、20代(22例)、30代(29例)、40代(38例)、50代(69例)、60代(189例)、70代(366例)、80歳以上(737例)であった。

小児科定点報告疾患(主なもの): RSウイルス感染症の報告数は1,420例と減少した。年齢別では1歳以下の報告数が全体の約74%を占めている。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別の上位3位は富山県(1.14)、石川県(1.14)、鹿児島県(0.87)、新潟県(0.84)である。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は鳥取県(6.63)、北海道(5.66)、石川県(5.21)である。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は横ばいであった。都道府県別の上位3位は大分県(16.86)、宮崎県(10.25)、鹿児島県(8.58)である。水痘の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は山形県(0.93)、長崎県(0.68)、沖縄県(0.56)である。手足口病の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別の上位3位は佐賀県(1.13)、長崎県(1.05)、沖縄県(0.94)である。伝染性紅斑の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別の上位2位は神奈川県(0.29)、福島県(0.28)である。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は鹿児島県(1.07)、岩手県(0.58)、青森県(0.43)である。

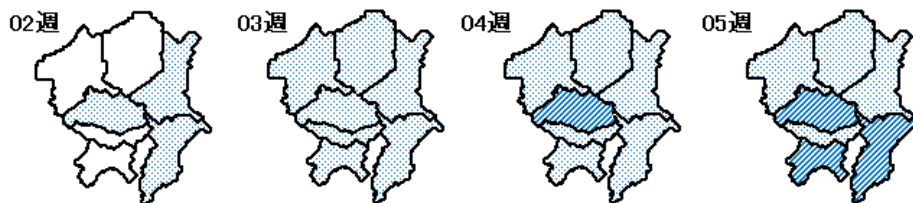
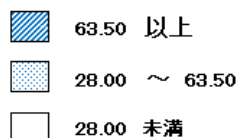
基幹定点報告疾患: マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別の上位3位は石川県(0.80)、群馬県(0.78)、京都府(0.71)である。感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)の定点当たり報告数は2週連続で増加した。21都道府県から38例報告があり、年齢別では0歳(6例)、1～4歳(17例)、5～9歳(12例)、10代(2例)、40代(1例)であった。

Infectious Diseases Weekly Report Japan 2018年 第5週(1月29日～2月4日): 通巻第20巻 第5号 より

<関東情報>

インフルエンザの定点当たり報告数は、埼玉県(68.29)、神奈川県(66.31)、千葉県(63.98)からの報告が多い。

インフルエンザ



平成30年 05週

	全国	関東地域	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県
インフルエンザ #1	報告数 268,811 定点当たり 54.33	90,533 59.64	6,154 51.28	3,172 41.74	4,800 54.55	17,550 68.29	13,691 63.98	22,090 53.23	23,076 66.31
RSウイルス感染症	報告数 1,420 定点当たり 0.45	262 0.27	19 0.25	14 0.29	0.31	56 0.34	30 0.22	83 0.32	43 0.20
咽頭結膜熱	報告数 984 定点当たり 0.31	224 0.23	27 0.36	3 0.06	33 0.61	39 0.24	37 0.27	45 0.17	40 0.18
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数 8,245 定点当たり 2.61	2,576 2.69	224 2.99	43 0.90	166 3.07	600 3.68	395 2.93	625 2.38	523 2.40
感染性胃腸炎	報告数 16,159 定点当たり 5.11	4,833 5.06	343 4.57	123 2.56	258 4.78	921 5.65	682 5.05	1,518 5.77	988 4.53
水痘	報告数 796 定点当たり 0.25	252 0.26	16 0.21	12 0.25	19 0.35	58 0.36	24 0.18	71 0.27	52 0.24
手足口病	報告数 564 定点当たり 0.18	66 0.07	5 0.07	6 0.13	4 0.07	7 0.04	4 0.03	20 0.08	20 0.09
伝染性紅斑	報告数 223 定点当たり 0.07	123 0.13	4 0.05	7 0.15	2 0.04	15 0.31	5 0.09	26 0.10	64 0.29
突発性発しん	報告数 964 定点当たり 0.30	269 0.28	11 0.15	15 0.31	23 0.43	51 0.31	29 0.21	76 0.29	64 0.29
ヘルパンギーナ	報告数 53 定点当たり 0.02	8 0.01	1 0.01	-	0.04	2 0.01	-	3 0.01	1 0.00
流行性耳下腺炎	報告数 463 定点当たり 0.15	86 0.09	4 0.05	3 0.06	12 0.22	10 0.06	15 0.11	19 0.07	23 0.11
急性出血性結膜炎	報告数 11 定点当たり 0.02	3 0.01	-	-	-	-	3 0.09	-	-
流行性角結膜炎	報告数 449 定点当たり 0.64	182 0.87	27 1.59	21 1.75	23 1.53	25 0.61	22 0.63	9 0.24	55 1.08
細菌性髄膜炎 #2	報告数 14 定点当たり 0.03	3 0.04	-	-	-	-	1 0.11	1 0.04	1 0.09
無菌性髄膜炎	報告数 6 定点当たり 0.01	1 0.01	-	-	-	-	-	1 0.04	-
マイコプラズマ肺炎	報告数 71 定点当たり 0.15	14 0.17	3 0.23	1 0.14	7 0.78	-	1 0.11	-	2 0.18
クラミジア肺炎 #3	報告数 5 定点当たり 0.01	1 0.01	-	-	-	-	-	1 0.04	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数 38 定点当たり 0.08	7 0.08	-	-	1 0.11	1 0.10	1 0.11	3 0.12	1 0.09

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

(-:0.00)

[総合トップ](#) > [健康・福祉](#) > [感染症情報センター](#) > [感染症の流行情報](#) > [感染症発生動向調査](#) > [感染症発生動向調査 2018年](#) > 感染症の流行状況 2018年 第7週

感染症発生動向調査 2018年

- [感染症の流行状況 2018年 第1週](#)
- [感染症の流行状況 2018年 第2週](#)
- [感染症の流行状況 2018年 第3週](#)
- [感染症の流行状況 2018年 第4週](#)
- [感染症の流行状況 2018年 第5週](#)
- [感染症の流行状況 2018年 第6週](#)

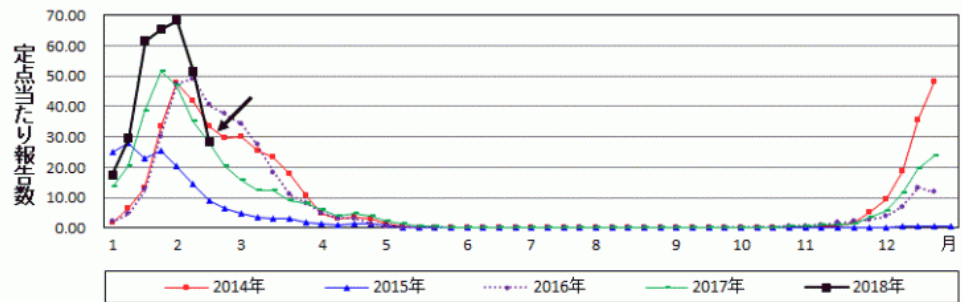
感染症の流行状況 2018年 第7週

2018年第7週（平成30年2月12日～2月18日）の要点 平成30年2月21日

インフルエンザの定点当たり報告数は、2週連続で大きく減少しましたが、依然高い水準となっています。外出後の手洗い・うがいとともに、十分な休養をとるよう心がけてください。また、お子さんの体調がすぐれない時は、医療機関に電話で相談の上、早目に受診してください。

- [インフルエンザに関する情報の掲載ページへ](#)
- [麻疹及び風しんに関する情報の掲載ページへ](#)

インフルエンザ(埼玉県)



感染症流行状況

疾患	推移	流行状況	疾患	推移	流行状況
インフルエンザ	↓	★★	伝染性紅斑(りんご病)	→	★
RSウイルス感染症	→	★	突発性発しん	→	★
咽頭結膜熱(プール熱)	→	★	ヘルパンギーナ	→	★
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	→	★★	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	↑	★
感染性胃腸炎	↓	★	急性出血性結膜炎	→	★
水痘(みずぼうそう)	→	★	流行性角結膜炎	↓	★
手足口病	↓	★			

*1.推移、流行状況は、県内全域の傾向です。*2.推移は2週間前からの傾向を示します。(→:増減無し、↑:増加、↓:減少) *3.流行状況は今週の流行を示します。(小さい←★、★★、★★★→大きい)

疾患名をクリックすると、各疾患の流行状況のグラフがご覧いただけます。

全国の感染症発生動向状況については、国立感染症研究所のホームページ「[感染症疫学センター](#)」でご覧になれます。

この情報は毎週水曜日に更新する予定です。ただし、祝日等により変更の場合もあります。



埼玉県のマスコット コバトン